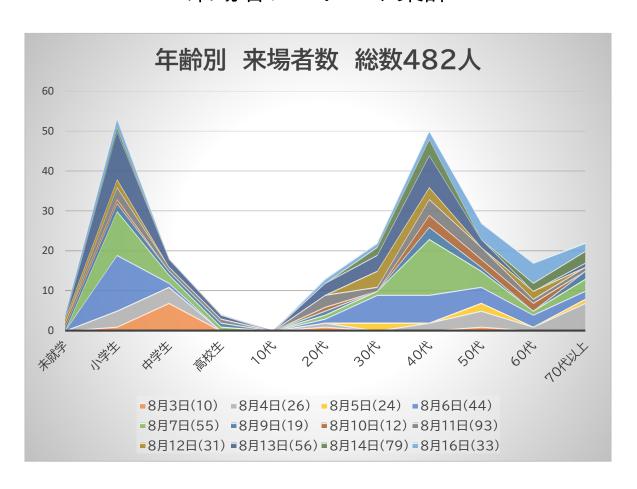
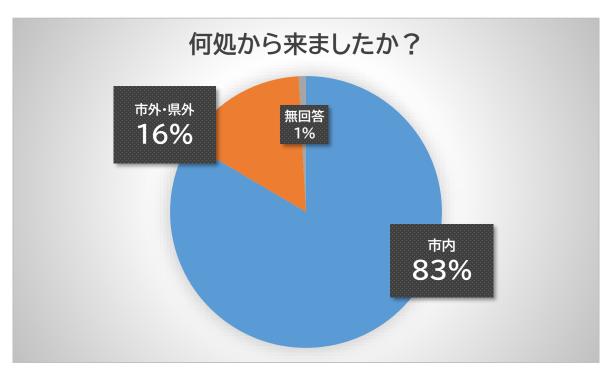
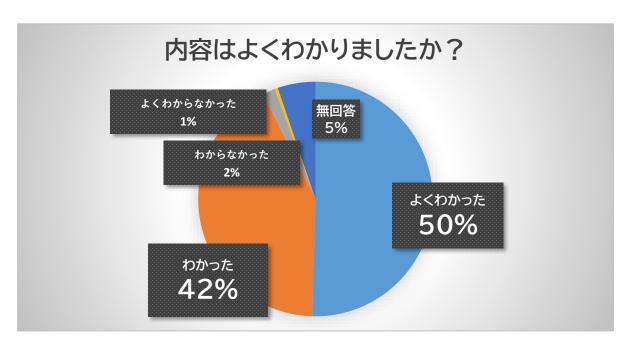
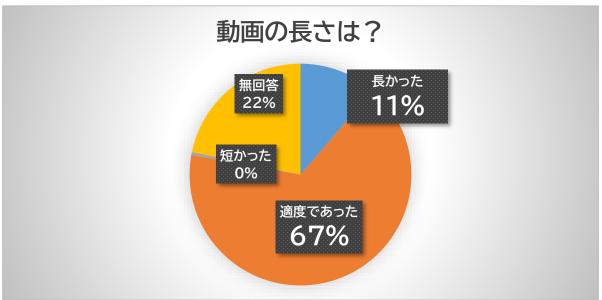
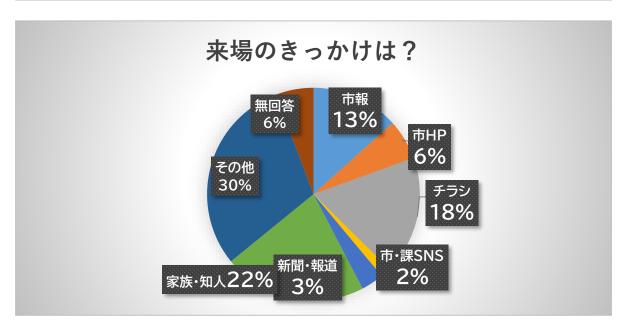
令和4年度別府市「平和を考える市民の広場」 来場者アンケート集計

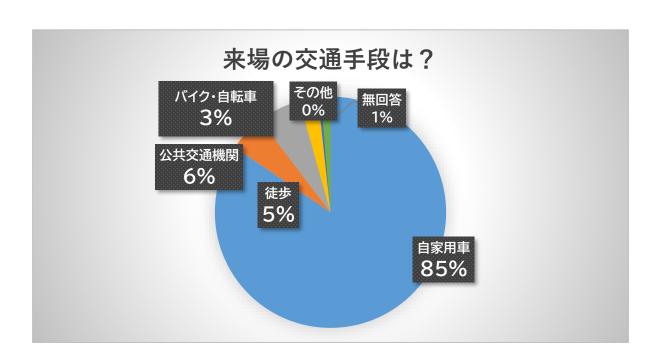


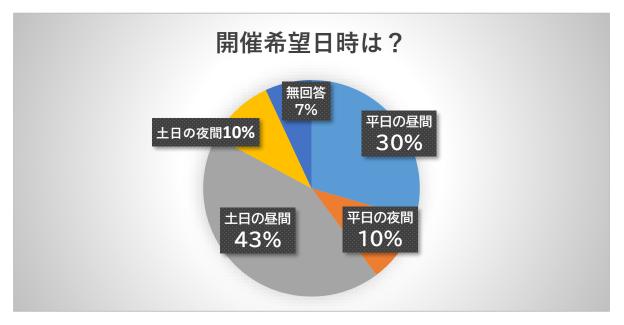


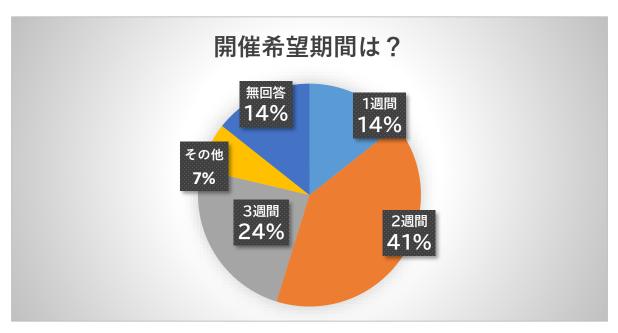


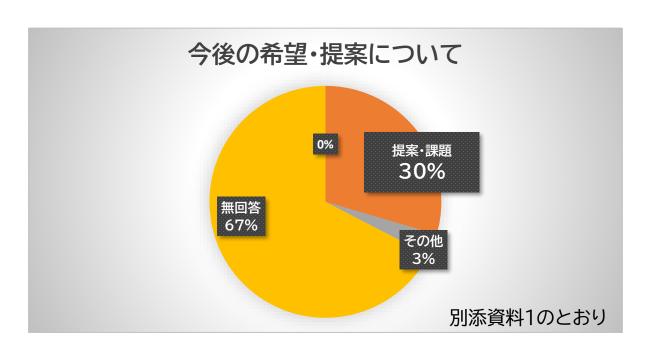


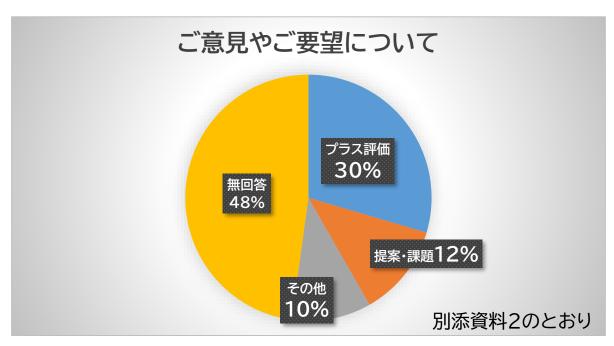












資料1【平和学習の場で取り上げてもらいたい内容について】

- ・戦争の悲惨さ、平和の大切さ
- ・核爆に関する実情
- ・別府の小学校が作った平和の像の設置
- ・戦後の生活
- ・戦争の本当の怖さについて
- ・ウクライナとロシアの戦争について(3)
- ・世界平和と宗教の違いについて
- ·民族紛争
- ・自分の生まれた年と並べてみることで(70代)、思いを新たにしました。
- ・コロナ差別
- ・差別(男女の関係)
- ・現代の紛争、第二次世界大戦中の子供たちの生活の様子
- ・戦時中、戦後にどのような食生活をしていたかを知りたいです。
- ・命の大切さ、尊さ
- ・他国との違いや他国の平和についての教育内容やイベントも知りたい。

- ・戦争や死者のこと
- ・原爆のこと
- ・世界中の人が平和になるようなことについてのアンケート
- ・被害者としてだけでなく、加害者としての日本についても
- ・戦争の無意味さや、一人一人が平和とは何かを考える内容
- ・核兵器禁止条約をめぐる最近の動向
- ・広島の高校生の描いた絵をみたいです。
- ・アジアでの加害の側面
- ・県内の戦争体験者のお話
- ·SDGs
- ・同和問題など、現在ののいじめにつながる問題
- ・子供たちの教育内容が知りたいです。
- ・子供たちとのワークショップ
- ・とても良かった。
- ・NHKスペシャル等のTV番組はよくまとめられています。学校で使えないでしょうか?子ども達毎年同じ内容で高学年になるほど、平和学習にあきているようです。

- ・世界中の戦争の様子
- ・ウクライナ・ロシアの戦争のこと
- ・被爆者の話
- ・宇佐の特攻隊など
- ・戦争による別府への影響
- アメリカがなぜげんばくを落としたのか
- ・日本の関与があった戦争について
- ・今まで聞いたことのない内容の話などあれば
- ・平和の大切さ、戦争のこわさ
- ・世界の紛争
- ・戦争の悲惨さ
- ・戦争や原子爆弾について
- ・別府の戦前、戦中、戦後
- ・当時を生きた方の証言
- ・市内の証言者の方々の話

資料2【平和を考える市民の広場に対するご意見やご要望について】

- ・大切な取組みなので今後も続けて欲しい
- ・私は2022年6月に日本赤十字社の代表(コース)として、TPNW第一回締約国会議に出席しました。次世代へ伝える重要性を強調した会議として、今後も核兵器の廃絶に関する現状を伝えればうれしいです。現在NPTもTPNWが話題となるなか、多くのNGOと一緒に、核兵器について、伝えてください!ありがとうございます。
- ・戦争中、戦後の別府市の様子を知ることができた。今回詳しく知る機会になり、平和な世の中を作っていかなければと思いました。平和 な世の中がいいです。
- ・このようなことをすることによって、平和や戦争について知らない人たちが知ることができると思うのでとても良い活動だと思い、すば らしいと思いました。ぜひとも行ってみたいです。
- ・平和について深く考えることが出来る、いい所だと思いました。
- ・いい体験ができるから、いいと思った。
- ・おりがみコーナーは、とても良いアイデアだと思います。子どもが、この展示会を見て、絵をかくコーナーがあると良いと思います。今年も写真をみて、背すじが寒かった。
- ・写真をみて、こわいよ。
- ・こわかったです。
- ・地道に活動を続ける事が、何より大切な事だと思う。今後も、いろんな企画を進めて欲しい。
- ・世界の平和を考えるきっかけになる取くみになると思います。

- ・ふらっと立ち寄りました。別府で原爆資料に触れるとは思っていませんでした。8月は原爆、終戦を思い起こす期間。とても良い取組み
- ・もっと広く、他方へも広めると良いと思う。
- ・広島長崎だけでなく、世界や別府の戦争の歴史が知れて良かったです。証言の中に字幕があれば分かりやすくていいと思いました。
- ・毎回することで広く市民に知らせて欲しい。
- ・子ども達の絵の作品のすばらしさに驚きました。ウクライナから来ている子の絵もすばらしい!平和を次世代に手渡すために何ができる のか考えさせられました。
- ・企画された方々のご苦労に敬意を表します。特に今年は、光をあてるなど、戦いや紛争を過去のこととしてでなく、身近なこととして考るきっかけを与えてくれました。どの国の子どもも、笑顔で過ごせる日がくることを祈ってやみません。
- ・戦争を二度としないようにということを確認するために良い企画と思います。
- ・動画にテロップがほしい。何を言ってるのかよくわからない部分があった。
- ・作品の素晴らしさに驚くばかりです!ありがとうございました。
- ・いつも平和を考える時間や機会を与えてくださり、ありがとうございます。
- ・子供の絵の展示がきっかけで、たまたま通りがかったのですが、「戦争」について今一度考えるきっかけになるのでもう少し宣伝しても 良いのかなと思いました。
- ・一年に一度、平和を考えることの機会をもらえて貴重な時間でした。今後も続けて頂きたいです。
- ・原子爆弾はこわい
- ・今回、絵画展を見に来て寄りました。今日は原爆の日(8月6日)毎年この日を迎えるたびに心が痛みます。戦争は絶対あってはならない

今この時も戦争があっていることは信じられません。私たちができる平和への行動をしていかなければならないと思います。

- ・写真や動画で戦争についてリアルな場面や声を目の当たりにして、戦争の悲惨さや怖さを改めて感じました。8月6日、8月9日だけでなく 日々、へいわについて考えていかないといけないです。今のこの生活は当たり前ではないことを忘れてはいけないと思いました。
- ・せんそうをやめる。いのちがなくなる。
- ・戦争を二度とおこさないようしてほしいと思った
- ・みんながどんな気持ちで戦争をたいけんしたかわかった。だからこれからもみんなにわかるようになってほしい。
- ・半藤一利さんの著作などを読むと、「いかにリーダーたちが無責任だったか」「いかに国民が熱狂的だったか」がよくわかります。歴史から学ぶことは多いので、このような企画をより充実させて、続けていただきたいと思います。がんばってください。
- ・ウクライナ、ロシアの子供たちの絵が、どれも絵本の挿絵のように色あざやかで、かわいらしく見ていると何も起こっていないような気持ちになります。第二次世界大戦のパネルなどと合わせてみると、こんなことが、まだまだ現実におこってことだと感じ、不安になるとともに、私にできることは子供たちを守るために、平和のために…と考える時間になりました。
- ・平和になってほしいと思いました。
- ・なんで戦争があるのかな、こわいと思いました。
- ・体験談の動画はとてもいい。声が聞き取りにくい部分があるのでテロップがあるといい
- 字幕がほしかった
- 勉強になりました
- ・学校に巡回で見てもらえるようにできたらと思います。とても貴重で大切な学びの場だと思います。

- ・今、世界が核の使用やウクライナの侵略に抗議の声をあげているが、なかなか平和にはならない。でも、一人一人が平和への思いを強く 自覚していくためにもこのような考える機会をひらいてもらえてよかったと思う。
- ・被爆者の辛さなどがよくわかりました。
- ・今の平和がずーっと続くといいです。戦争は絶対いやです。私に今できることは何だろう。常に考え行動しています。
- ・昔にくらべると、平和に関する授業が減ったきがするので、今回この様な場に子供をつれてこれたのはとても良い時間になりました。 とても勉強になりました。平和について学ぶ機会がもてました。絵本があったので、子供たちもそれぞれ平和を学ぶ勉強になったようです
- ・動画に字幕があると見やすいと思いました
- ・今回、絵画展を見に来て寄りました。今日は原爆の日(8月6日)毎年この日を迎えるたびに心が痛みます。戦争は絶対あってはならない
- ・今回動画を見て、今まで住んでいた別府の考え方が変わりました。戦争について学校では長崎や広島が取り上げられることが多く今日初 めて自分が住んでいたこの土地のことを知りました。
- ・気にかけたことがない場所の話等があり、関心を持つ良い機会になった。
- ・ウクライナの子供の絵画に灰色や茶色のの単色で配色されたものが見受けられ、子ども達の心が暗く閉ざされているのではととても心配 になりました。
- ・いつまでも平和であってほしい。
- ·字幕あったほうがよい
- ・ひらがなでもっとせつめいしてほしいです。
- ・日本の加害、被害、対戦国、占領他、すべてのわかる映像が見られるようなシステムがほしい。「誰が悪い、どの国が悪い」ではなく

「戦争が悪い!」という訴えが大切

- ・小学5年生には、内容が重すぎました。(パネル展示)でも来てよかったです。
- ・小さい子には刺激が強いものがあったので、こわい印象に残りました。事実から目をそらさない大切さを教えるいい機会になりました。 映像の音量が少し大きかったので、もう少し下げて欲しいです。ありがとうございました。
- ・絵本「おこり地蔵」を置いてほしかった。毎年の夏、この展覧会が楽しみです。
- ・子ども達にもわかりやすく、絵本などが、たくさんあってよかった。平和のことをみんなにも、知ってもらえたらいいと思います。
- ・美術館はもっと豊かな心を育む館であってほしい。ニューライフぷらざと片方を美術館として使うなど外国籍の人たちを案内するのも、 恥ずかしい。貧しい。立て直してください。
- ・空調の稼働音で映像の音声が聞きづらかったので、音量を上げられるのであれば、上げたほうがよい。または字幕をつける。
- ・参加する予定ではなかったのですが、娘が絵本を読んで少し滞在しました。来れて良かったです。戦争について親子で話すことも大切 だと思いました。ウクライナの方へ手紙を書けて良かったです。何かできることがあればと思っているのですが接する機会もなく残念に思っていたので…
- ・「なぜこのような戦争をしてしまったのか」という理由を考える内容の展示(材料)があると「平和を考える」という名にふさわしいものになると思います。
- ・絶対に戦争をしてはならない、核兵器の存在を許してはならないとの思いを新たにしました。
- ・ひととおりじっくりと見せていただきました。印象に残ったのは、戦時下の別府の様子でした。"別府"という平和そうな町の中で子供たちが寄附金を差し出したり、声高らかに戦意を高揚させている雰囲気が見えて、複雑な気持ちになりました。ウクライナの方々が一日も早

- く祖国で笑顔を取り戻せることを願っています。
- ・写真などで戦時中の別府の様子を見たのは初めてで、興味深かった。
- ・子供と一緒に改めて戦争について考えることができました。
- いろいろなことがあっていろいろなおもいがあった。
- ・通りすがりでの入館でしたが、とても良い勉強になる教育だと思いました。良い旅になりました。ありがとうございました。
- ・動画に字幕をつけてほしかったです。少し聞き取りにくかったため。
- ・子ども達にもっと参加しやすいきっかけがあると良いかもしれません。字幕がついてるとわかりやすかったかも
- ・動画の話し言葉、文書化願います。米軍がいた時の周囲の世界戦争を表示してください。新聞の日時のコピーもお願いします。
- ・昨年もこの企画が開催された時、鑑賞させていただきました。その際アンケートに「もっと別府市の戦時下について取り上げて欲しい」 と要望しておりましたが、今年は別府の戦時中の様子をたくさん取り上げてもらい、大変勉強になりました。ありがとうございます。
- ・原爆投下被害を写した写真広島長崎の写真とコメントに胸が痛む。決して忘れてはならない。
- ・子供の時かは平和について考える時間が学校であったが、大人になり久しぶりに平和について考える時間をいただき、ありがとうござい した。ウクライナやロシア、ミャンマーの子ども達の絵画上手でした。
- ・海外の児童の作品を見ることができて良かったです。日本の子供たちの絵とは色使いや視点が違うことに驚きました。
- ・昔のことがよくわかった。原爆のことがよくわかった。
- ・今日、ウクライナの出来事があり、関心があって訪ねました。ウクライナ、ミャンマーの子供たちの絵と同時にロシアの子供たちの絵が 飾られており、色々考えさせられました。子供の心の中には争いや平和ではない、もっと人間としての本質があるように感じました。絵画

そのもののクオリティの高さにも驚きました。貴重な機会、ありがとうございました。

- ・展示パネルの文章を読んでみました。原爆の悲惨さがよくわかりました。核爆弾の悲惨さが情報としてあるのに開発する国があり、ロシアにおいては意味のない戦争をおこなっており、核のしようをにおわせておりするのはどうしてでしょうか?日本も戦争ができるような法律を作ろうとしています。平和が大事なことはわかっているのに。仲良く平和な時代が続くことを願います。映像の内容も良かったです。多くの市民の方に見て欲しいです。
- ・絵本や子ども達の絵があることで、同じ子どもたちが辛い思いをしていることが現実なんだと実感しました。別府の方々の映像、お話も 身近な方々で戦争をリアルに感じました。
- ・これからは後世の若い人たちが受け継いでいくことになる。幼児や小学生にも分かり易い目線での会場設営をお願いしたい。
- ・世界の子たちの絵を見て優しい気持ちになりました。悲しい過去と明るい未来を感じられると思います。
- ・世界に触れる良い機会になった。原爆や戦争の写真は今後もぜひ展示してほしい。
- ・戦争は絶対にダメ
- ・広島長崎の原爆ニュースが年々と、少なくなってきており、現代の若者たちへ伝えられてないきがするので、そのこともい一緒に伝えて 欲しいです。
- 毎年やってほしいです。
- ・平和を考えるきっかけになり必要な取り組みであると思います。新たな企画を期待しています。
- ・悲惨なことがわかった。
- ・ロシア・ウクライナから避難してきている、自分の子供と同年代の子ども達のことを考えると胸が痛いです。早く自国の戦争がおわるこ

とを願っています。

- ・平和について考えてみるこういう場を設けてくれて良い
- ・絵や写真、動画でわかりやすくて、とても良かったと思います。平和について考えることは大事なことだと思いました。良い勉強になって て、良かったです。
- ・子どもたちと一緒に戦争について話をすることができ貴重な体験となりました。
- ・改めて平和のすばらしさを知った。広島での学生時代に幾度となく原爆資料館を訪れ涙したことを思い出し、涙なくしてこの催しを見ることことができなかった。
- ・とても勉強になりました。ウクライナの問題は対岸の火事ちという感覚でいました。現実としての過去をみることで、胸に来るものがありました。音声の朗読が聞きにくいです。声全般、音量等字幕必要
- ・今西祐行さんが書いた本「すみれ島」の展示を希望します。
- ・学校からのお知らせなどで、このような展示があることをつたえれ、もっと多くの別府市民が足を運ぶと思います。
- ・同じ人生を歩いてきた私です。忘れることはできません。一歳半で父と別れ、未だ父の姿はわからない、思い出の父です。私が母の母体にいるときの母と父の写真、部落の集合写真、毎日ながめています。約82年前の若い30才の父をながめています。やはり戦争のこわさ、B29が空の遠くからくる姿は忘れることは出来ません。今の若い子供達を守らなければ。
- ・体験談はよく聞き取れないところがあり、字幕があるとわかりやすい。私の父は、90才。近ごろ少しづつ戦争のころの話を聞けばしてくれるようになった。そういった話をまとめて編集してアニメなどで、若い世代に伝えられるといいと思う。大分市の空爆についてけっこう炎がすごくて、別府にいても怖かったそう。こんなことが、あったって?というと思い出す。

- ・続けて多くの人に見せるように。
- ・戦争を体験した方の言葉はとっても心にひびきます。声が聞き取りづらかったので(エアコンの音?)字幕があるといいなと思いました
- ・毎年開催してくださってありがとうございます。動画に字幕をつけてほしかったです。私たちが平和に暮らせていることを身にしみてありがたく感じます。ロシアの子どもたちと絵画も素晴らしかったです。この子たちの平和を願う思いがずーっとそのまま保たれますように大人も仲良くなれますように。
- ・子どもや現在別府に来ているウクライナの方々に、戦争、原爆について知ってもらえるようなないようを取り上げれば良いと思った。小中学生は夏休み中に登校日があるので、そのときに授業をすれば良いと思う。
- ・戦争について考えるいい企画です。これからもこの時期に必ず開催してください。開催していただきありがとうございました。
- ・とても充実した中身の多い展示に感心しました。ありがとうございました。戦後の孤児や女性のことが知りたいです。素晴らしい取り組 みに敬意を表します。長く続けてください。
- ・せめて一年に一回は、平和について考える機会が必要です。別府市の行政でのこういう企画は大事です。前のように講演会ができるといいですね。
- ・別府の者なので、当時の新聞記事はかんどうした。初めて見ました。子供に一目でわかるように一日の配給の量がどのくらいだったかわかればと思いました。
- ・3年前より毎年来ております。当時より落ち着いて写真などをみれています。子供とくることができ、平和とは、生きるとは…を帰って話をしようと思います。
- ・戦争は世界一こわいことを知った

- ・別府市のことはわかりました。大分県のことも知りたい。
- ・核兵器のおそろしさについて考える機会になった。ロシア、ミャンマー、ウクライナ子供達の作品を通してすべての子供たちが平和な世界 界で暮らしたいという思いが伝わってきた。
- ・すてきな企画をありがとうございます。みんな同じ子供たち、同じ人間、尊い命…生まれた場所や環境で安心して過ごせない方がいること…子どもたちともじっくり話したいと思います。WEBアンケートがあると助かります。おりがみ、メッセージ、絵本コーナー、ありがたかったです。
- ・これからもできる限り続けていってください。
- 戦争もうだめです